

この度は、エレコム製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。この「はじめにお読みください」の内容を確認し、本製品を正しくご使用ください。設定方法については、「かんたんセットアップガイド」をお読みください。これらの説明書は、使用開始後も大切に保管しておいてください。

本製品の特長

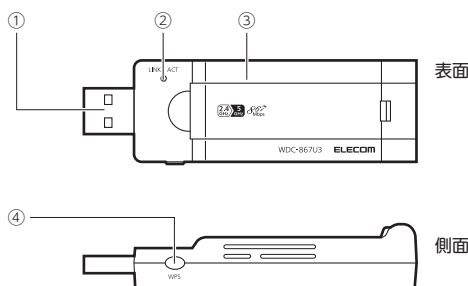
- 最新の無線規格「IEEE802.11ac」に準拠し、同等性能を持つ無線親機との組み合わせで、最大867Mbpsの高速無線通信が可能です（理論値）。
- 11ac規格以外に、11a/11n/11g/11bの従来規格にも対応します。現在は11ac規格に対応した無線親機を所有していない場合でも、従来規格を利用しながら、将来の11ac規格導入に備えることができます。
- USB3.0に対応し、11ac規格のパフォーマンスを十分に引き出します。
※USB2.0環境では、11ac規格のパフォーマンスを十分に発揮することができません。
※Windows XPをご使用の場合は、USB2.0のみサポートします。
- 簡単なセットアップ作業で、すぐに無線LANが使えるようになります。
- コンパクトながら強力な送受信能力を発揮する外部アンテナを装備。未使用時は折りたたみ式でコンパクトに収納できます。

パッケージの内容を確認しましょう

作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

- 製品本体（USB無線アダプタ） 1台
- ソフトウェアパックCD-ROM 1枚
- はじめにお読みください 本シート
- マニュアル
 - ・かんたんセットアップガイド 1枚

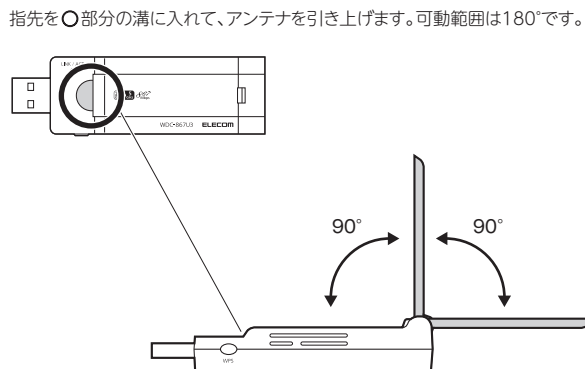
各部の名称とはたらき



番号	名 称	はたらき
①	USBコネクタ	パソコンのUSBポートに接続します（USB3.0/2.0対応）。
②	LINK/ACTランプ （黄緑色）	消灯：本製品の電波出力がオフの状態です。 点滅：無線親機とリンクしています。
③	外部アンテナ	電波をより強く、安定して送受信するためのアンテナです。 電波の感度を上げるために角度を変えて調整できます。 可動範囲については、「■外部アンテナの可動範囲」をご参照ください。
④	WPS設定ボタン	無線親機と自動接続するためのWPS機能を実行するときに押します。

■外部アンテナの可動範囲

ご注意：可動範囲を超えてアンテナを動かすとアンテナが破損する恐れがあります。



保証規定

1. 保証期間

販売店発行のレシートまたは保証シールに記載されている購入日より1年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。

2. 保証対象

保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただきます。ソフトウェア、その他の添付物は保証の対象とはなりません。

3. 無償修理

本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証規定に記載された内容に基づき、無償修理を致します。

4. 適用の除外

保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外となります。

- ・故障した本製品をご提出いただけない場合。
- ・ご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
- ・レシートまたは保証シールの所定事項（製品名、シリアルナンバー、その他）の未記入、あるいは変更がおこなわれている場合。
- ・お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
- ・地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
- ・接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
- ・弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
- ・本製品のソフトウェア（ファームウェア、ドライバ他）のアップデート作業によって生じた故障、障害。

- ・本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、および注意書に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
- ・弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
- ・通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
- ・その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

5. 免責

- ・データを取扱う際にはバックアップを必ず取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
- ・本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
- ・本製品に関して弊社が負う責任は、債務不履行および不法行為その他の理由の如何にかかわらず、本製品の購入代金を限度とします。

6. その他

- ・レシートまたは保証シールの再発行は行いません。
- ・有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
- ・製品修理にかかる付帯費用（運賃、設置工事費、人件費）については、弊社は一切の費用負担をおこないません。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- ・同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。

7. 有効範囲

本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。

安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
	注意	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
		丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
		塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かななければならないことを意味します。

警告

 **万一、異常が発生したとき。**
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

 **異物を入れないでください。**
本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。
※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

 **落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。**
感電、火災、故障の原因となります。

 **水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。**
感電、火災の原因となります。

 **分解しないでください。**
ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。

注意

 通気孔はふさがないでください。過熱による火災、故障の原因となります。

 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。

 ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があるとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離れてご使用ください。

！ 重要なお注意

本製品を長時間利用すると高温になることがあります。長時間からだに触れていると低温やけどの恐れがあります。
また、取り外しの際は無理をせず、パソコンを終了し、しばらく経ってから取り外してください。

■お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です！

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば、自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波は、ある範囲内であれば障害物（壁等）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
・コンピュータウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますが、設定や運用方法によっては上記に示したような問題が発生する可能性があります。したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。
なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますので、ご理解のうえ、ご使用ください。
セキュリティ設定などについては、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

サポートサービスについて

■製品に関するお問い合わせ

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

詳細は…
サポートポータルサイト「えれざぼ」へ



エレコム・ネットワークサポート(ナビダイヤル) TEL:0570-050-060

受付時間：月曜日～土曜日 10:00～19:00(祝日営業) ※ただし、夏期、年末年始の特定休業日は除きます

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問合せにはサポートを行なっておりません。
This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

テクニカルサポートにお電話される前に

お問合せの前に以下の内容をご確認ください。

- ・弊社製品の型番
 - ・インターネットに関するプロバイダ契約の書類
 - ・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)
- ※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関しては、完全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

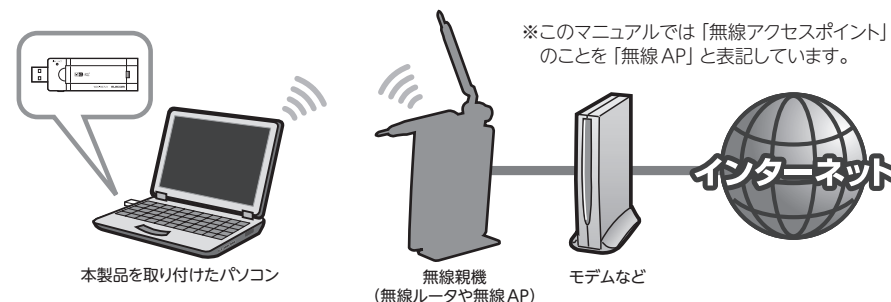
・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
・Microsoft®、Windows Vista®、Windows®は、米国Microsoft社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名/社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。
・本製品は、GNU General Public Licenseに基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundationが定めたGNU General Public Licenseの条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思われるが、頒布にあたっては、市場性及び特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証も行いません。詳細については、弊社ホームページを参照下さい。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームページを参照下さい。尚、配布時に発生する費用は、お客様のご負担になります。

かんたんセットアップガイド

セットアップの手順は、こちらのマニュアルからお読みください

■本製品を使って、できること・・・

本製品は、Windowsマシンに取り付けることで、無線親機（無線ルータや無線AP）と無線LANで接続することができます。IEEE802.11ac規格の高速通信により、最大867Mbps（理論値）での無線通信が可能です。また、IEEE802.11a/n/g/bとも互換性があります。わずらわしい無線LAN設定をボタンひとつで済ませることができる「WPS機能」に対応しています。暗号化機能については、WPA2-PSK、WPA-PSK、WEPなど幅広い方式に対応しています。



■セットアップの流れ



セットアップを、はじめる前に

無線親機（無線ルータや無線AP）側の設定を、先に完了しておいてください。

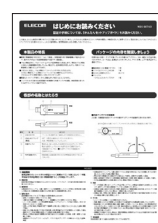


STEP1 パソコンの設定をしましょう

STEP2 無線親機に接続しましょう

- 無線親機に接続する（WPS機能がある場合）
- 無線親機に接続する（手動設定の場合）※WPS機能を装備していない場合

■本製品に付属のマニュアルについて



はじめにお読みください

セットアップを始める前に知っておいていただきたいことを説明しています。



かんたんセットアップガイド

このマニュアルです。セットアップをはじめるときは、まず1ページをお読みになり、2ページの「STEP1」へ進みます。

ユーザーズマニュアルについて

本製品の機能や操作手順を記載したユーザーズマニュアルをご用意しています。ユーザーズマニュアルは、エレコム・ホームページからダウンロードしてください。（ダウンロードページ：<http://www.elecom.co.jp/support/download/>）

こんなときには 困ったときにお読みください

無線親機＝無線ルータや無線APのことです。

Q1: [WPS] ボタンを押しても無線親機につながらない。（無線ルータからIPアドレスが割り振られない）

A1: 次のようなことが考えられますので、確認してください。

- ①本製品を取り付けたまま、パソコンを再起動してみてください。
- ②パソコンに内蔵されている無線LAN機能は、無効になるように設定してください。無線LAN機能を無効にする方法は、パソコンに付属の説明書をお読みください。内蔵無線LAN機能の状態を確認する方法は、ユーザーズマニュアル（PDF）をお読みください。また、本製品以外の外付け無線子機（無線アダプタ）を同時に使用しないでください。
- ③近くに電子レンジやコードレス電話、またはBluetoothなど、[2.4GHz] 帯の電波を使用する機器があると、電波干渉が発生し、正常に接続できない場合があります。周囲にそのような機器があれば、使用を一時中止したり、電源を切ってください。

Q2: インターネットにつながらない。（IPアドレスは割り振られているが、つながらない）

A2: 次のようなことが考えられますので、確認してください。

- ①無線ルータの設定が正しくされているか確認してください。無線ルータに有線LANで接続したパソコンからインターネットに接続が可能かを確認してください。
- ②無線LANの暗号化設定が正しいか、もう一度確認してください。
- ③無線LANにつながる場合は、本製品を取り付けたパソコンに正しくIPアドレスが割り振られているかを確認してください。クライアントユーティリティのメイン画面のステータスに「IPアドレス」が表示されます。IPアドレスが正しく割り振られていない場合は、「169.254.xxx.xxx」のように表示されます。このような場合は、もう一度、STEP2の作業をやり直してください。

Q3: 通信速度において最大867Mbps相当の速度が出ません。

A3: 以下のようなことが考えられます。

無線親機が最大867Mbps対応でない場合は、無線親機の最大速度以上は出ません。
※最大867Mbpsは理論値であり、スループット値とは異なります。

Q3: 電波状態が不安定です。（つながったり、切れたりする）

A3: 次のようなことが考えられますので、確認してください。

- ①本製品と無線親機の距離を近づけて使用してみてください。近づけると安定する場合は、距離が遠すぎたり、あいだに電波をさえる物があると考えられますので確認してください。
- ②近くに電子レンジやコードレス電話、またはBluetoothなど、[2.4GHz] 帯の電波を使用する機器があると、電波干渉が発生し、正常に接続できない場合があります。周囲にそのような機器があれば、使用を一時中止したり、電源を切ってください。
- ③Windows 7/Vistaでは、サービスパック（SP）のバージョンが「SP1」以降である必要があります。Windows XPでは、「SP3」以降である必要があります。ご使用のWindowsのサービスパックのバージョンを確認し、該当以前のサービスパックのWindowsをご使用の場合は、アップデートを実行してください。
- ④無線親機のチャンネルを変更してみてください。変更方法は、無線親機のマニュアルをお読みください。
- ⑤本製品のドライバを削除し、もう一度インストールしてください。削除の方法は、ユーザーズマニュアル（PDF）をお読みください。
- ⑥Windowsのファイアウォール関係の設定で、ワイヤレスネットワーク（本製品：WDC-867U3）に関するファイアウォール機能を解除してみてください。

ご参考：ファイアウォール設定画面の表示手順

※コントロールパネルがクラシック表示の場合は、表示が多少異なります。

●Windows 8の場合

- ①スタートメニューでマウスを右クリックします。
- ②画面左下方に表示された「すべてのアプリ」をクリックします。
- ③「コントロールパネル」をクリックします。
- ④「システムとセキュリティ」をクリックします。
- ⑤「Windows ファイアウォール」をクリックします。
- ⑥画面左メニューの「Windows のファイアウォールの有効化または無効化」をクリックします。
- ⑦「プライベートネットワークの設定」にある「Windows ファイアウォールを無効にする（推奨されません）」を選択し、「OK」をクリックします。

●Windows 7/Vistaの場合

「スタート」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ（Windows Vista：セキュリティ）」で「Windows ファイアウォールの無効化」を選択します。「無効（推奨されません）」を選択し、「OK」をクリックします。

●Windows XP SP3以降の場合

「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」→「セキュリティセンター」で「Windows ファイアウォール」を選択します。「無効（推奨されません）」を選択し、「OK」をクリックします。

- ⑦セキュリティソフトをご使用の場合は、ご使用のセキュリティソフトの説明書をお読みになり、ファイアウォール機能をいったん停止してください。

STEP 1

パソコンの設定をしましょう

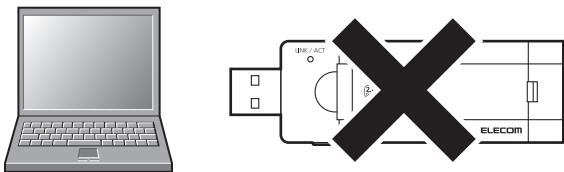
ドライバをインストールします。インストール後、無線アダプタを取り付けると設定準備が完了します。



他の無線子機を利用していた場合

- 本製品をご使用になる前に、他の無線子機を利用していた場合は、その無線子機用のドライバおよびユーティリティの削除を先に実行してください。
- パソコンの内蔵無線LAN機能を使用していた場合は、あらかじめ内蔵無線LAN機能を無効にしておいてください。
- 削除後（または無効後）に、パソコンを再起動してから、本製品のドライバをインストールしてください。

本製品をまだ取り付けないでください！



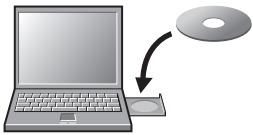
1

本製品を接続するパソコンを起動します。起動時にご使用のOSにあわせて、以下の権限を持つユーザーでログオンしてください。

- Windows 8/7/Vistaの場合→「管理者」権限を持つユーザーでログオン
- Windows XPの場合→「コンピュータの管理者」権限を持つユーザーでログオン

2

付属のCD-ROMをパソコンのドライブに挿入します。



- 自動的にインストーラーが表示されます。



〈ユーザーアカウント制御〉画面が表示されたとき（Windows 8/7/Vista）
Windows 8/7の場合は「はい」を、Windows Vistaの場合は「続行」をクリックします。

3

「次へ」をクリックします。

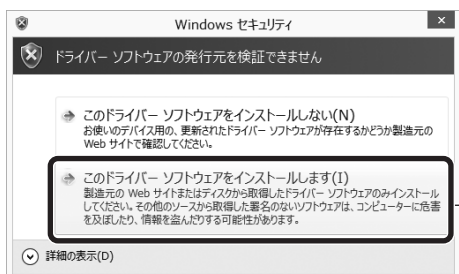


※「Logitech LAN-W866ACU3」と表示されていますが、本製品「WDC-867U3」を示します。

クリック

4

「このドライバー ソフトウェアをインストールします」をクリックします。



クリック

- Windows XPで「Windows ログテスト」に関する画面が表示された場合は、「続行」をクリックします。

5

「完了」をクリックします。



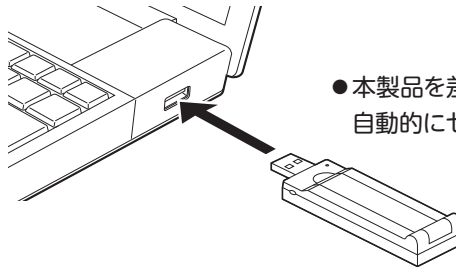
※「Logitech LAN-W866ACU3」と表示されていますが、本製品「WDC-867U3」を示します。

クリック

- パソコンが再起動したら、次の手順へ進みます。

6

本製品をパソコンのUSBポートに差し込みます。



- 本製品を差し込むと、自動的にセットアップが始まります。

7

ご使用のOSによって、このあとの手順が異なります。

■ Windows 8の場合

自動的にセットアップが完了します。手順 8 へ進みます。

■ Windows 7/Vistaの場合



※「Logitech AC866」と表示されていますが、本製品「WDC-867U3」を示します。

しばらくすると、自動的にドライバのインストールが完了します。
手順 8 へ進みます。

■ Windows XPの場合



※「Logitech AC866」と表示されていますが、本製品「WDC-867U3」を示します。

しばらくすると、自動的にドライバのインストールが完了します。
手順 8 へ進みます。

8

正しくインストールされたことを確認します。

- デスクトップ画面右下のタスクバー（タスクトレイ）に「ワイヤレスネットワーク 接続」アイコンが表示されます。



※Windows 8はデスクトップ画面のタスクバーに表示されます。
※Windows 8/7でタスクトレイにアイコンが見つからない場合は、▼をクリックして開いてみてください。



- パソコンによっては再起動を促されますが、アイコンが表示されることを確認するまでは再起動しないでください。
- ご利用のパソコンに無線LAN機能が内蔵されている場合は、上記アイコンが最初から表示されている場合があります。本製品での接続をおこなう場合は、内蔵されている無線LAN機能をあらかじめ無効にしておく必要があります。内蔵の無線LAN機能を無効にする方法については、ご利用のパソコンメーカーにご確認ください。

9

「STEP2」へ進みます。

STEP 2

無線親機に接続しましょう

OS標準のワイヤレスネットワーク
接続機能を使って無線親機と接続
します。



はじめに!

本製品がアクセスする無線親機に設定されたSSIDと
暗号キーの情報を、あらかじめメモしてご用意ください。

SSID

暗号キー*

*暗号キーは、パスワード、パスフレーズ、ネットワークキーなど、
無線親機のメーカーによって、呼び名が異なります。

Windows 8 の場合

①右下にカーソルを移動してチャームを表示し、
「設定」をクリックします。



クリック

②無線アイコンをクリックします。



クリック

③一覧から接続先のSSIDをクリックします。



クリック

表示されるSSIDの名称や数は、ご使用の環境によって
異なります。

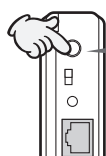
④「接続」を
クリックします。



クリック

⑤表示された画面の内容にあわせて、作業を進めてください。

A 無線親機がWPS機能に対応している場合



Push!

イラストはイメージです。実際にご使用の
機器のWPSボタンを押してください。

⇒無線親機のWPSボタンを押します。自動的に
無線親機からの情報を取得します。

・WPS機能を利用する場合、[セキュリティキー]
の入力は不要です。

無線親機がWPS機能に対応している場合でも、相性等
の問題でWPS機能が使えず**B**の画面が表示されること
があります。この場合は、**B**の説明をお読みください。

B 無線親機がWPS機能に対応していない場合



①入力する

②クリック

⇒無線親機に設定された暗号キーを入力し、
[次へ]をクリックします。

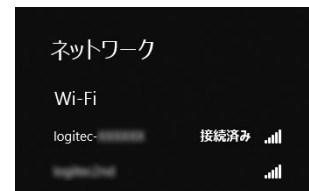
・暗号キーは、パスワード、パスフレーズ等、無線
親機のメーカーや機種によって名称が異なります。
・🔑をクリックすると暗号キーの文字を確認で
きます。
・ロジテック製Wi-Fiルータをご使用の場合は、付
属の設定情報シールで暗号キーを確認できます。

⑥共有機能をオンにするかを決めます。該当
するほうをクリックします。



・パソコン間でデータを共有する場合は「はい、
共有をオンにしてデバイスに接続します」を選
択します。共有しない場合は「いいえ、共有を
オンにせずデバイスに接続しません」を選択し
ます。

⑦正常に無線LAN (Wi-Fi) 接続およびイン
ターネットに接続できると、「接続済み」と
表示されます。



・インターネットに接続できない環境では、「制限
あり」と表示されます。

●これで設定は完了です。

Windows 7 の場合

①画面右下のタスクトレイにある
アイコンをクリックし、接続先
一覧を表示します。



②一覧から接続先のSSIDをクリックします。



クリック

表示されるSSIDの名称や数は、ご使用の環境によって
異なります。

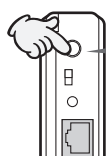
③「接続」をクリックします。



クリック

④表示された画面の内容にあわせて、作業を進めてください。

A 無線親機がWPS機能に対応している場合



Push!

イラストはイメージです。実際にご使用の
機器のWPSボタンを押してください。

⇒無線親機のWPSボタンを押します。自動的に
無線親機からの情報を取得します。

・WPS機能を利用する場合、[セキュリティキー]
の入力は不要です。

無線親機がWPS機能に対応している場合でも、相性等
の問題でWPS機能が使えず**B**の画面が表示されること
があります。この場合は、**B**の説明をお読みください。

B 無線親機がWPS機能に対応していない場合



①入力する

②クリック

⇒[セキュリティキー]に、無線親機に設定された
暗号キーを入力し、[OK]をクリックします。

・暗号キーは、パスワード、パスフレーズ等、無線
親機のメーカーや機種によって名称が異なります。
・ロジテック製Wi-Fiルータをご使用の場合は、付
属の設定情報シールで暗号キーを確認できます。



Windows 7で、
PINコードの入力画面が表示された場合
以下の画面が表示された場合は、[代わりにセキュリティ
キーを使用して接続]をクリックし、暗号キーを使用し
てください。



⑤タスクトレイの「ワイヤレスネットワーク接続」
アイコンをクリックし、接続先のSSIDに
「接続」と表示されていることを確認します。



確認する

●これで設定は完了です。

Windows Vista の場合

①画面右下のタスクトレイにある「ワイヤレスネットワーク接続」のアイコンを右クリックし、ポップアップメニューから「ネットワークに接続」を選択します。



右クリック

②一覧から接続先のSSIDを選択し、[接続]をクリックします。



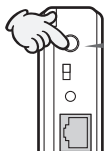
①クリック

②クリック

表示されるSSIDの名称や数は、ご使用の環境によって異なります。

③表示された画面の内容にあわせて、作業を進めてください。

A 無線親機がWPS機能に対応している場合



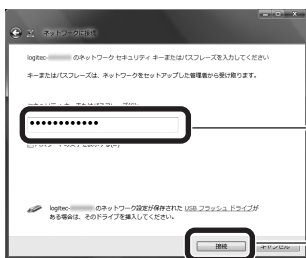
Push!

イラストはイメージです。実際にご使用の機器のWPSボタンを押してください。

⇒無線親機のWPSボタンを押します。自動的に無線親機からの情報を取得します。

無線親機がWPS機能に対応している場合でも、相性等の問題でWPS機能が使えず③の画面が表示されることがあります。この場合は、③の説明をお読みください。

B 無線親機がWPS機能に対応していない場合



①入力する

②クリック

⇒[セキュリティまたはパスフレーズ]に、無線親機に設定された暗号キーを入力し、[接続]をクリックします。

- 暗号キーは、パスワード、パスフレーズ等、無線親機のメーカーや機種によって名称が異なります。
- ロジテック製Wi-Fiルータをご使用の場合は、付属の設定情報シールで暗号キーを確認できます。

④「[接続先のSSID名]に正しく接続しました」と表示されます。[閉じる]をクリックします。



①確認する

②クリック

●これで設定は完了です。

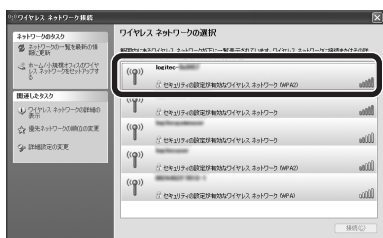
! (ネットワークの場所の設定) 画面が表示された場合は、ご使用のネットワーク環境にあわせて設定してください。

Windows XP の場合

①Windows XPの画面右下のタスクトレイにある「ワイヤレスネットワーク接続」のアイコンをクリックします。



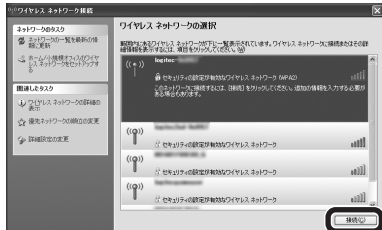
②一覧から接続先のSSIDを選択します。



クリック

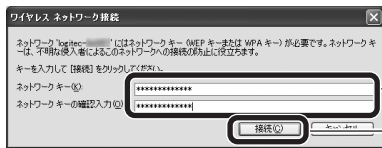
表示されるSSIDの名称や数は、ご使用の環境によって異なります。

③[接続]をクリックします。



クリック

④[ネットワークキー]に、本製品の暗号キーを入力します。[ネットワークキーの確認入力]にもう一度、同じ暗号キーを入力し、[接続]をクリックします。

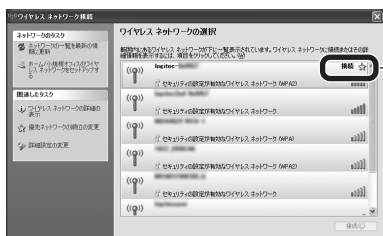


①入力する

②クリック

- 暗号キーは、パスワード、パスフレーズ等、無線親機のメーカーや機種によって名称が異なります。
- ロジテック製Wi-Fiルータをご使用の場合は、付属の設定情報シールで暗号キーを確認できます。

⑤接続先のSSIDに「接続☆」と表示されていることを確認します。



確認する

●これで設定は完了です。

おもな仕様とセキュリティ設定

■おもな仕様

インターフェイス	USB3.0/2.0
規格	IEEE802.11ac Draft (5GHz) / IEEE802.11n (2.4GHz & 5GHz) / IEEE802.11a (5GHz) / IEEE802.11g (2.4GHz) / IEEE802.11b (2.4GHz)
周波数帯域	2.4GHz帯：2.412～2.472GHz 5.2GHz帯：5.15～5.25GHz 5.4GHz帯：5.25～5.35GHz 5.6GHz帯：5.47～5.725GHz
チャンネル	2.4GHz帯：1～13ch W52：36、40、44、48ch W53：52、56、60、64ch W56：100、104、108、112、116、120、124、128、132、140ch
伝送方式	11ac Draft：MIMO-OFDM 11n：MIMO-OFDM 11a：OFDM 11g：OFDM 11b：DS-SS
データ転送速度（理論値）	11ac Draft：最大867Mbps ※11ac接続にて十分な速度を実現するために、USB3.0での接続を推奨します。 11n (2.4GHz & 5GHz)：最大300Mbps 11a：54/48/36/24/18/12/9/6Mbps 11g：54/48/24/18/12/9Mbps 11b：11/5.5/2/1Mbps
アクセス方式	インフラストラクチャ / アドホック
送信出力	10mW/MHz以下
セキュリティ	WPA2-PSK (AES)、WPA-PSK (TKIP)、WEP (128/64bit)
設定方式	WPS (ボタン方式 / ソフト方式) ※Windows XPの場合は、ソフト方式 (手動設定) のみ対応します。
環境条件	温度：0～40℃、湿度：20～80% (結露なきこと)
消費電流 (最大)	500mA / 5V
外形寸法	幅27.2×奥行87.1×高さ17.2mm (突起物含まず)
質量	25g

- 対応機種：以下のOSに対応したWindowsマシン
Windows 8 (32/64bit)、Windows 7 SP1～(32/64bit)、Windows Vista SP2～(32bit)、Windows XP SP3～
※Windows XPをご使用の場合は、USB2.0のみサポートします。